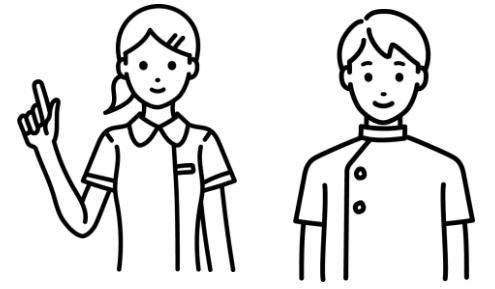




鹿児島県理学療法士連盟
ホームページ

NEW Propulsion

鹿児島県理学療法士連盟 広報誌



<https://pt-renmei.jp/kagoshima/>

新会長挨拶

2022年12月2日の臨時総会にて新会長が決定しました！ 新会長の挨拶です。

山芳博先生の約10年間のご尽力に心より敬意を表すると同時に感謝を申し上げます。おつかれさまでございました。非常に偉大な会長でしたので会員の皆様も村山先生の退任に驚いておられるかもしれません。本場に惜しまれながらのご勇退であります。私も前副会長として、また先生が多忙な時は会長代行として傍で活動を共にさせていただきましたが、県内会員はもちろん、日本理学療法士連盟や他県の役員の方々からの信頼も厚く、そのような中での後任というのは非常に重責であると考えております。先生には今後も相談役・監事としてご指導、ご助言いただきたいと思います。

これから2024年に診療報酬、介護報酬、障害福祉サービス等報酬のトリプル改正、2025年には地域包括ケアシステムの構築と非常に未来の私たちにとって重要な時期が差し迫ってまいります。COVID-19を体感したように予測しづらい未来、そして変化の速度が速いデジタル時代に乗り遅れることがないよう柔軟な連盟組織を作っていきたいと考えております。その中で大切にしたいものが「世代の融合」であります。組織図にNew Extra Therapist（私が作った造語です）ので文章的には妥当かどうかはわかりませんが、通称NEXTという新しい枠を設けました。これは連盟活動に興味があるがどのようなしたら参加できるかわからない、少し一緒に活動してみたいといった先生方や、一方では、連盟活動を積極的にしたいといった先生方が参加しやすい仕組みを作りました。今後、メンバーを募集させていただきますので気軽に参加していただけたら幸いです。世代間の力を融合とは、例えば先輩方に活動に関してのStay or Goの判断等で助言いただきながら、Goの場合にはどのように進めていくか若手世代のイノベーションを活用しチャレンジしていくというイメージになるかと思えます。いずれにせよ、しっかりと会員の皆様の意見を聴き、そして皆で成長しながら理学療法士の未来のために積極的に動いていきたいと思っております。

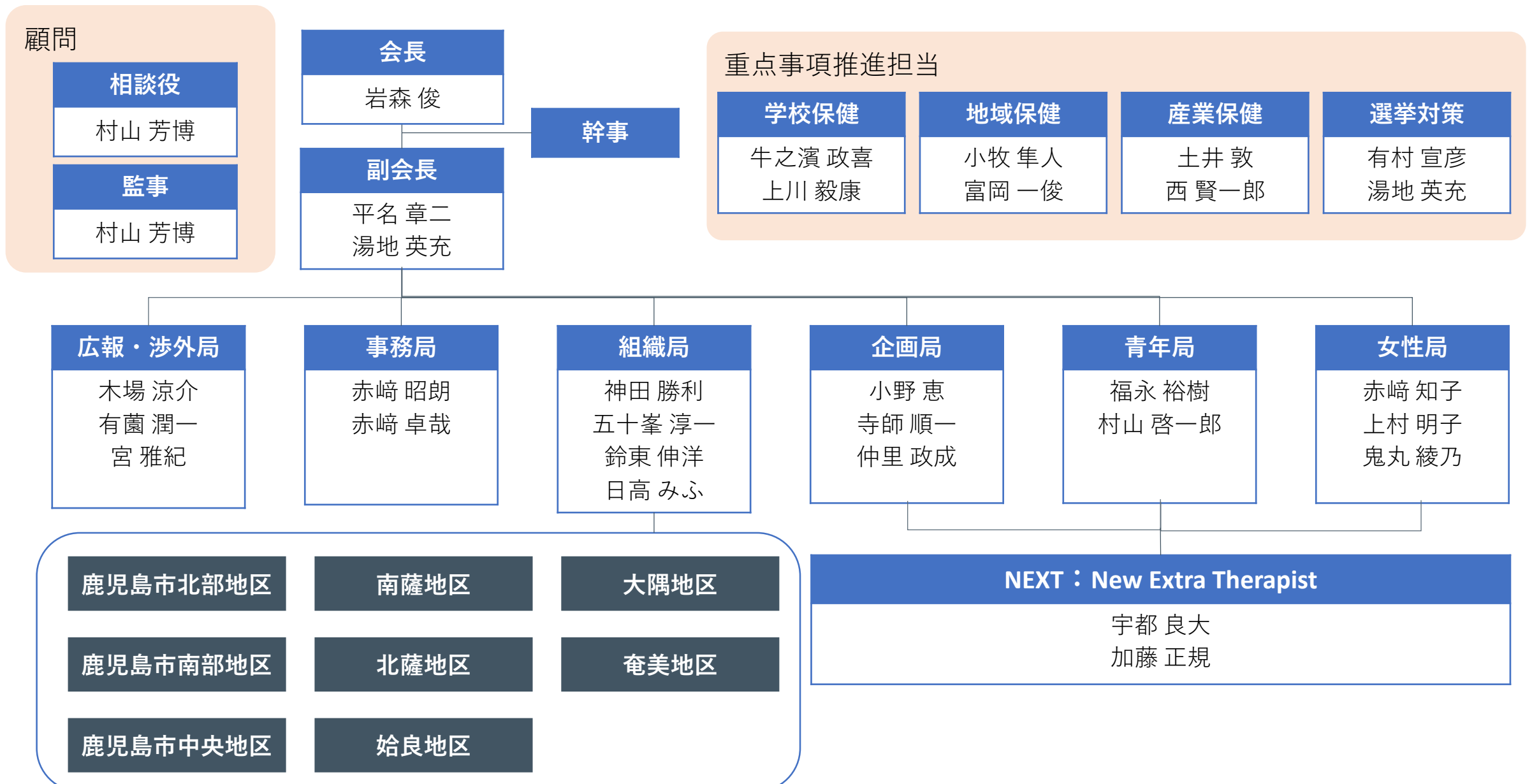
鹿児島県の理学療法士の皆様、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



介護老人保健施設グレースホーム
岩森 俊 (44)

昨年12月の総会にて鹿児島県理学療法士連盟の会長に就任いたしました岩森俊でございます。よろしくお願いいたします。まずは何を置いても前会長、村

鹿児島県理学療法士連盟 組織図



前会長挨拶

前会長 村山芳博先生よりご挨拶をいただきました。



左より山根新日本理学療法士連盟会長
村山前鹿児島県理学療法士連盟会長
半田前日本理学療法士連盟会長

皆様、お忙しい業務の中、鹿児島県理学療法士連盟の活動に、ご理解・ご協力下さり有難うございます。私村山ですが、昨年12月の臨時総会で、約10年拝命致しました「会長」を退任させて頂きました。任期中はいくつかの国政選挙はじめ、様々な催しで皆様からの協力を賜った事、この場をお借りして衷心より感謝申し上げます。

皆様には本当に活動頂いたのですが、私の力不足で、約4年前の参議院選挙にて「田中まさし氏」、昨年の「小川かつみ氏」と2連敗の結果となりました。

私自身、強く責任を感じている次第です。

理学療法士に必要な、「臨床力」「職能力」そして「政治力」、後者を高めていく為に、この連盟に何が必要かを思慮した時に、発想含めた時代にあった行動力を備えられた、且つ、非常に意欲のある「これからの方」にバトンを渡したいと考えました。12月2日の臨時総会で、会長に立候補してくれた、岩森俊先生をはじめとした新執行部にこれからを託したいと思えます。

約10年間、我儘な会長をお支え頂き有難うございました。

今年も皆様お忙しいと思いますが、統一地方選挙を含め、連盟へのご協力を宜しくお願い申し上げます。

鹿児島県理学療法士連盟
前会長 村山芳博

「第42回 ランニング桜島」でボランティアに参加しました！

令和4年12月4日、「ランニング桜島」に救護ボランティアとして8名参加しました。医師、S.T鹿児島大学のチームとともに転倒、頭部打撲、こむら返り、低体温症、脱水症等のランナーを救護室への誘導や搬送等の活動を行いました。

今回、鹿児島県理学療法士連盟のピブスを着用し活動できたことで、市民や主催団体に「理学療法士がスポーツイベントに貢献できる」ことをアピールできたとおもいます。これからも様々なイベントに参加し理学療法士の存在を周知したいと思います。



＜ 衆議院議員 宮路拓馬後援会 ミニ講演会を終えて ＞



10分間の前座としてフレイル啓発や連盟の広報をしつつ、場を温めるための運動（座位で可能で、体が楽になり心地よさを感じるもの）を実技で紹介しました。

講演では私達に関わりの深い女性の健康課題改善、医療的ケア児支援、難聴対策等の取り組みを熱意をもって話されました。ぜひ一度聴講する事をお勧めします。

公益財団法人慈愛会 いづろ今村病院 リハビリ室
西 洋樹 先生

とにかく分かりやすく、フレイル予防と理学療法士が繋がる資料作成と、椅子座位において、どなたでもしっかり体操の重要性が伝えられる体操の選択に留意しました。

後援会に参加した皆さんが、フレイル予防の講話を真剣に聴いて、一緒に体操出来たことで、短い時間でしたが有意義な時間を共有することが出来ました。私達の役割の重要性を周知することが出来たと感じます。

社会医療法人 天陽会 桜島病院 リハビリ部
中村 弘樹 先生



編集後記

鹿児島県理学療法士連盟
広報局長 木場涼介

初めて「広報誌編集」というお仕事に挑戦させていただきました。様々な連盟会員の皆さまに支えられて無事に発行することができました。連盟活動も皆様方の支えあいのなかで楽しく行っています。これからも4回の発行ができればと考えています。今後とも末永く、よろしくお願い致します。

会員募集！

＼みんなで活動、してみませんか？！

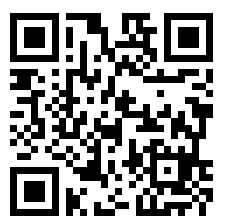


鹿児島県理学療法士連盟
入会申し込みフォーム

Instagram



Facebook



鹿児島県理学療法士連盟